

## 文字を入力する

### キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。ソフトウェアキーボードには1つのキーに複数の文字が割り当てられている「10キーキーボード」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTYキーボード」、50音の並びで表示される「50音キーボード」があります。また、「音声入力モード」と「手書き入力キーボード」も利用できます。

・キーボードを非表示にするには、をタップします。

### キーボードを切り替える

1

文字入力画面で   キーボード種類



2

10キー / QWERTY / 50音キー縦書き（右） / 50音  
キー縦書き（左） / 50音キー横書き



 キーボードが切り替わります。

### 10キーキーボード画面の見かた



- 1 機能のアイコンが表示されます（キーボードバー）。
- 2 同じキーに割り当てられた文字を逆順に表示します。直前に変換を決定した文字を、変換中の画面に戻します。
- 3 カーソルを左に移動します。文字の変換中は、変換範囲を変更します。
- 4 絵文字／記号／顔文字一覧を表示します。文字入力中は、英数字／カナの変換候補を表示します。
- 5 入力する文字種を切り替えます（ひらがな漢字／英字／数字）。
- 6 現在の文字種が表示されます。
- 7 選択した文字やカーソルの左の文字を削除します。
- 8 カーソルを右に移動します。文字の変換中は、変換範囲を変更します。
- 9 スペースを入力します。ひらがな入力中は、文字を変換します。
- 10 次の入力項目に移動、カーソルの位置で改行、入力中の文字を確定します。
- 11 括弧を入力します。ロングタッチすると、括弧の一覧を表示します。ひらがな入力中は、「『』」（濁点）／「『』」（半濁点）の入力、および大文字／小文字への変換を行います。
- 12 各キーに割り当てられた文字を入力します。
- 13 「、」（読点）、「。」（句点）などを入力します。

## QWERTYキーの画面の見かた



- 1 機能のアイコンが表示されます（キーボードバー）。
- 2 各キーに割り当てられた文字を入力します。
- 3 括弧を入力します。ロングタッチすると、括弧の一覧を表示します。
- 4 入力する文字種を切り替えます（ひらがな漢字／英字／数字）。
- 5 現在の文字種が表示されます。
- 6 選択した文字やカーソルの左の文字を削除します。
- 7 次の入力項目に移動、カーソルの位置で改行、入力中の文字を確定します。
- 8 絵文字／記号／顔文字一覧を表示します。
- 9 スペースを入力します。ひらがな入力中は、文字を変換します
- 10 「、」（読点）、「。」（句点）などを入力します。ロングタッチすると、記号を表示します。
- 11 カーソルを左に移動します。文字の変換中は、変換範囲を変更します。
- 12 カーソルを右に移動します。文字の変換中は、変換範囲を変更します。

## 50音キーの画面の見かた

ここでは、50音キー縦書き（右）を例に説明します。



- 1 機能のアイコンが表示されます（キーボードバー）。
- 2 カーソルを左に移動します。文字の変換中は、変換範囲を変更します。
- 3 絵文字／記号／顔文字一覧を表示します。
- 4 括弧を入力します。ロングタッチすると、括弧の一覧を表示します。ひらがな入力中は、「、」（濁点）／「。」（半濁点）の入力、および大文字／小文字へ変換します。
- 5 現在の文字種が表示されます。
- 6 選択した文字やカーソルの左の文字を削除します。
- 7 カーソルを右に移動します。文字の変換中は、変換範囲を変更します。
- 8 スペースを入力します。ひらがな入力中は、文字を変換します。
- 9 「ー」（長音）を入力します。ロングタッチすると、記号の一覧を表示します。
- 10 入力する文字種を切り替えます（ひらがな漢字／英字／数字）。
- 11 次の入力項目に移動、カーソルの位置で改行、入力中の文字を確定します。

## 手書き入力キーボード画面の見かた

キーボードバーで  をタップすると、手書き入力キーボードが表示されます。指やスタイルスペンを使って、手書きで文字を入力できます。



- 1 書いた文字の認識候補が表示されます。
- 2 タップして前に入力した文字を表示します（文字認識切り替えが  の場合）。
- 3 文字種別と、文字認識切り替えを設定します。ロングタッチすると、手書き入力の詳細設定ができます。  
文字認識切り替えを  に設定した場合は、エリアが2つに分かれ、交互に一文字ずつ書きます。
- 4 文字を書くエリアです。ここに書いた文字を認識します。
- 5 タップして引き続き文字を入力します（文字認識切り替えが  の場合）。
- 6 選択した文字やカーソルの左の文字を削除します。手書き入力中は、ロングタッチすると削除方法が選択できます。
  - ・  : エリアに入力した文字をすべて消去
  - ・  : 1文字削除
  - ・  : 1画ごとに削除
- 7 絵文字／記号／顔文字一覧を表示します。
- 8 手書き入力を終了し、元のキーボードに戻ります。ロングタッチすると、クリップボードを表示します。
- 9 半角スペースを入力します。
- 10 カーソルを左に移動します。
- 11 カーソルを右に移動します。
- 12 次の入力項目に移動、カーソルの位置で改行、入力中の文字を確定します。

## キー ボードバーについて

キーボードバーに表示されるアイコンは、次のような機能があります。

アイコン	説明
	キーボードバーに表示される項目を切り替えます。
	設定メニューを表示します。  をタップすると前の画面に戻ります。
	音声入力モードに切り替えます。
	手書き入力キーボードを表示します。
	入力拡張プラグインを使用します。
	クリップボードを表示します。
	キーボードの種類を選択します。
	辞書に単語を登録できます。
	ドラッグしてキーボードを移動します。
	 をタップするとキーボードの透過度を調整できます。  をタップすると通常のキーボードに戻ります。
	ドラッグしてキーボードの大きさを調整します。

## 文字種（文字入力モード）を切り替える

### 1

文字入力画面で 



 文字種（文字入力モード）が切り替わります。

- ・ステータスバーに文字種（文字入力モード）が表示されます。
- ・ をタップするたびに、「英字」「数字」「ひらがな漢字」に切り替わります。

## ひらがなを入力する（10キー‐キーボード）

「けいとい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな漢字入力モードになっていることを確認



2

か (4回) → あ (2回) → た (1回) → あ (2回) → 確定



旗 文字が入力されます。

- 同じキーに割り当てられている文字を入力するときは、入力した文字の背景が消えたあとに、そのまま次の文字を入力します。すぐに次の文字を入力したいときは、○をタップしてカーソルを移動し文字を入力します。

## フリック入力について

10キー‐キーボードで入力するととき、キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。キーに触れると、フリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

「か」行を入力する方法を例に説明します。

1

か を上下左右にフリック



旗 フリックした方向の文字が入力されます。

## 文字を切り取り／コピーして貼り付ける

10キー／キーボードを使用しているときを例に説明します。

1

入力済みの文字をロングタッチ



2

／ をドラッグして文字列を選択



選択した文字列がハイライト表示されます。

全選択する場合は、：→ [すべて選択] をタップします。

3

切り取り／コピー



4

貼り付ける位置でロングタッチ



5

貼り付け



切り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。

## 文字入力の設定を行う

キー操作時の操作音やバイブなどを設定できます。

### 項目

### 説明

キーボード種類

キーボードを切り替えます。

入力モード

入力する文字種を切り替えます。

単語登録

ユーザー辞書に単語を登録します。

キーボード操作

キーボード操作時の効果音／バイブを設定できます。

フリック・トグル

フリック／トグル入力、フリック感度、カーソル自動移動を設定できます。

プラグインへの全文送信

入力フィールドの全文を入力拡張プラグインに送信します。

辞書

ユーザー辞書に登録した単語を編集できます。

学習辞書リセット

学習辞書をリセットします。

初期状態にリセット

キーボードの設定をリセットします。

その他

入力言語、キーボードレイアウト、キーボード操作、予測候補と変換、辞書、手書き入力、入力拡張プラグインなどの設定をします。

1

文字入力画面で



2

各項目をタップして設定

文字入力の設定が完了しました。

